

ほほえみ新聞

THE Yasuragi

<http://m-yasuragi.com>

ホームページもご覧ください

2016年5月発行(第52号)

編集:やすらぎの園 広報部

E-Mail : nagano@m-yasuragi.com

所在地 : 〒388-8019

長野市篠ノ井杵淵 213-4

TEL026-293-2600 Fax026-293-2959

ユニットケア推進3カ年計画

ユニットリーダー研修実地研修施設の登録目指す



3月に行われた内部研修会の様子

平成二十八年度がスタートし、新施設に移行して二年目の年を迎えました。私たちはこの全室個室ユニット型特養施設を存分に生かし、ご入居者個々の「暮らし」に寄り添うケアに邁進します。そこで今年度は「ユニットケア推進取り組み三カ年計画」を特養の全体目標として掲げ、これに基づき三年の実績をもって「ユニットリーダー研修実地研修施設」への登録をめざし始動しました。

ユニット型指定介護老人福祉施設では、その設置基準(厚労省)によりユニットリーダー研修を受講した従業者を二名以上配置することとされています(当施設では十一名の研修修了者が就業しています)。ユニットリーダー研修は一般社団法人日本ユニットケア推進センターが主催しており、ユニットケア実践の要となるユニットリーダーの育成のため、講義・演習研修(三日間)と実地研修(五日間)を実施しています。この実地研修を実施する施設を「ユニットリーダー研修実地研修施設」と言い、様々なユニットケアに関する基準をクリアしたいわば「ユニットケアの先進施設」と言えます。全国に五十四施設(二十六年度末)ありますが、長野県内は二施設にとどまっております。北信地域にはまだありません。この実地研修施設に登録するためのハードルはかなり高いと言えますが、三年の期間をいただきそれに向かって施設を挙げてこれに取り組んでいきます。

年度初め雑感

平成二十八年度を迎え、既に一ヶ月が過ぎた。平成二十一年に実施した施設開設三十周年記念、その節目の年を過ぎ、以後長期連続で時代に即し、必要な整備事業に突っ走ってきた。昨年度、遂に全整備が完了しやすらぎの園の新たな事業骨格が完成した。様々な思いを共有し、情熱を持って取り組んできた全ての関係者職員に深く感謝を申し上げます。新たな生活環境は災害に強く、安心安全で快適な住まいに生まれ変わった。昭和五十三年の施設開設時より就業して三十八年、自身も年輪を重ね髪は薄く老朽化が始まっている。気づけば夢中だった活躍時代は既に過ぎ、次世代が更に夢中となるべき時代に達している。ハード改革が終わり、これから迎える新たな施設運営には貴重な時間を迎える夢中世代を夢中にさせる組織改革が重要と考え

た。本年度からはソフト面重視に視点を移し、経営力の強化、法人制度改革への対応、各事業の独立性強化を図るべく、組織体制、人事面の大転換を図った。自らは立ち位置を変え、強い意志を持って次世代を見極め、育成醸成し、安定した次世代施設運営に繋げていく決意を持った。四月十四日、熊本県で震度七の大地震が発生した。福祉施設三百十二施設で屋根倒壊など建物損傷の被害が出た。要介護者の援助に困難を極めているとの情報入手、併せて厚労省より介護士等派遣職員求むの通知があり、熱意ある希望職員を募ったところ応募者複数あり、現在鋭意選考中、施設が培ってきた潜在力を感じる。頑張れ熊本!、予測がつかない時代が迫り一刻と進んでいる。それぞれに慎重に今年も夢中になって今を進んでいこう。

平成二十八年五月

統括施設長 中島謙二